

まちのちから！

災害時の救援・救助などの相互応援を

湯前町と「B & G財団施設設置自治体の災害時相互応援に関する協定」を締結



協定書に署名する中逸町長（手前）と長谷湯前町長（奥）

2月17日、町は湯前町（長谷和人町長）と「B & G財団施設設置自治体の災害時相互応援に関する協定」を締結しました。

これは、お互いの町に災害が発生したときに、相互に応援し、応急対策および復旧対策などを円滑に行うことを目的に締結したものです。

協定を締結した中逸町長は、「本協定を締結できたことは、両町の防災力の更なる強化や充実につながる。また、防災面だけでなく、産業や観光、教育など幅広い分野においてもさらなる交流につながるものと期待しています」と述べ、長谷湯前町長は、「令和2年7月に発生した豪雨被害が、協定締結を

決断する大きなきっかけとなった。これから、両町の絆をさらに深め、災害時のノウハウの共有や町民の安心・安全につなげていきたい」と述べました。

広報ながす 3月号目次

- 02P 湯前町と災害時相互応援に関する協定を締結しました
- 03P ~火災から身を守る~ 火の取り扱いには十分注意しましょう！
- 04P トピックス ながすTopics
- 05P おしらせ
- 14P 来てみなっせ 金魚と鯉の郷広場
- 15P 生涯学習コーナー
- 16P ながす未来館・図書館コーナー
- 18P 社協だより もやい
- 20P 保健・子育て情報
- 27P ぼくの夢 わたしの夢 長洲小3年 中山 陽斗さん
- 28P 町内の小中学校に1人1台のタブレット端末を整備



今月の表紙

2月17日に行われた、湯前町とB & G財団施設設置自治体の災害時相互応援に関する協定の締結の様子です。

これまでに湯前町とは、イベントなどを通して交流を図ってきましたが、今回の協定を機会に防災面でも協力体制を築いていきます。

写真は左から、倉本豊湯前町議会議長、長谷和人湯前町長、中逸博光町長、徳永範昭町議会議長です。

※詳細は、上段の記事をご覧ください。

防災情報

3月の潮位(長洲付近) 大潮期間中の満潮時には、高潮に注意してください。

- 14日☉ 午前10時00分ごろ、午後10時00分ごろ
- 30日☉ 午前10時15分ごろ、午後10時45分ごろ
- ※14日、30日の前後は、海面が高くなりますので特に注意してください。

防災行政無線が聞きとれなかったときは、下記の番号にお尋ねください
0800-200-1244 (無料)

人の動き population dynamics

人口	15,901人	(4人減)
男	7,906人	(9人増)
女	7,995人	(13人減)
世帯数	7,309世帯	(7世帯増)

令和3年1月末日現在 ※()内は、前月比